

「7番から12番には、ゴルフに必要な要素が全部ある。こういうコースが日本でもっと増えて欲しい！」



石川遼

特別インタビュー

Ryo Ishikawa
Special Interview

HOLE	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
YARDS	398	519	192	415	390	588	231	456	508	3,697
PAR	4	5	3	4	4	5	3	4	4	36
通常営業時のHOLE	10	11	1	2	3	4	5	6	7	OUT
	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN TOTAL
	515	407	408	165	460	615	190	479	466	3,705 7,402
	5	4	4	3	4	5	3	4	4	36 72
	8	9	12	13	14	15	16	17	18	IN TOTAL

2日目は65の7アンダーでラウンド。初日の大たたきが響き予選落ちとなったが、自身初60台を宍戸でマークした

米ツアー参戦中にもかかわらず日本ツアーに戻つてツアーチャンスにだけ参戦した。石川が感じる宍戸ヒルズの魅力とは？

山中専務理事とのインタビューで、石川遼がコースとホスピタリティの高さなど、宍戸ヒルズについて聞くことが出来た。

石川 宍戸ヒルズは高校生の時から何十回もプレーしているので、毎年宍戸で開催されているツアーチャンスに出ることで、自分がどれだけ成長しているかを確認することができます。

コースで感じることは、日本独特の地形を生かし、ゴルフに必要な要素が全部あります。その中でも好きなホールは7番（12番）で、ある意味日本のアーメンコーナーだと思います。好き！得意ではありませんが、こういう要素があるコースが日本でも増えてほしいです。



あとクラブの皆様の協力が凄い選手やツアーチャンスに応えてくれて、コースセッティングやコンディション、難易度、ホスピタリティすべてが最高です。

ツアーチャンスに出て本当に良かった、他のトーナメントのモデルになつてほしいと思います。